6.21

石炭現場従業員が 一齊に罷業を斷行

二十日正午からの手宮は 作業が全く中絶

小樽全港石炭現場代表者會議を十九日午後七時より本部に開き協議し結果夫々要求書を提出するに決定したが二十日正午より石炭積込人夫は頗る不穏の形勢であつたが先づ三井石炭現場従業員をキッカケにストライキを斷行して引上げたので石炭の船舶積込みも全く不能となり手宮の石炭現場は全く作業が中絶してしまつた、ストライキを斷行した一隊は直に組合本部に引上げて今後の對策について協議する所あつた

資本家側でも何等か策動せん

船と鐵道の打撃が甚しい

小樽市のゼネラルストライキは目下の處解決點を見出す事絶對出來ざる爲め勞働者側と資本家側とが對峙の形勢となりたるが勞働者側は毎日組合本部に各現場の代表者集合し協議を行ひ結束を固むるに東奔西走し資本家側又各地より人夫を募集すべく着手せるが今回のストライキに依りて最も影響を受けたるは船舶と鐵道方面である船舶は命令航路に就航しつゝある弘前、千歳、伏木の諸船は二十日午後辛うじて出港したが近海方面の船舶は石炭積込の關係上支障をきたし居るが萬一の場合に備ふる爲め夕刊所報の如く救護隊の出動となつたものである一方鐵道方面は貨物の發送、到着で全道一を誇る手宮驛も石炭現場の人夫のストライキに依りて石炭車は積込たる儘數十台は構内にあり手の付け様なき状態で海岸一帯の形勢は一日一日と危機を増すのみで資本家側にても何等かの策動を行ふ模様で今回の爭議に依りて小樽市は經濟的方面に波及し商工業者の受くる影響は甚大となり港灣を生命とする小樽港も全く活氣なく艀は空のものも積荷せるものも舳を並べて運河に繋船され全く火の消えた如き状態となつた

道廳から應援隊

水陸兩署の共同取締策戰

小樽警察署水上署は今回の總ストライキ發生以來視察に取締に充分なる手配をなして取締り居るが水陸兩署の取締り區域が各方面に亘り居るより二十日以來共同策戰に出づるに決定し現在にては警察の總出動に依りて取締りを行ひつゝあるが萬一を慮りして水上署は十五名の應援を道廳に申請し二十日午前中には十五名到着し夫々部署を定めて任務についたが陸上署にても二十名の應援巡査を道廳に申請し徹底的に違反者の取締りを行ふべき形勢如何に依りては更に道廳に對して應援を求むる方針であると

佐々木警部來樽

北海道廳にては今回の小樽全港總ストライキは相當重大視し居るものゝ如く特別高等課の佐々木警部は二十日午後來樽し水陸兩署長と打合せるところあつた

中島市議の斡旋

石炭の積込だけは恢復させたい意嚮

手宮の石炭現場の總ストライキによりて船舶には石炭を積出す事不能となりたる爲め三井物産の如きは船舶を小樽に廻送せざる模様なるが斯くては大商港を誇る小樽市が對外的に面目なきを憂へて市會議員中島鋭三氏はせめて石炭の積込だけは今回の爭議に關係なく行ふ事を組合幹部に交渉したる結果右の點は大體認めたれば中島氏は三井物産其他の方面より臨時人夫を募集する事となり約百名は二十日夜八時に到着せるが先づ二日間到着した八千噸の石炭を夜業にて積込ましめ更に石炭の船舶積込だけ行はしめる方針であると